

旧本庁舎等跡地活用に関する 市民ワークショップ



令和3年6月

本日のプログラム



1. 開会あいさつ
2. 本日のワークショップの進め方
3. 跡地活用における市の考え方
4. テーブルワーク (約100分)
 - (1) 跡地活用に対する希望 (各自)
 - (2) 跡地活用を絞り込もう (話し合い)
 - (3) 跡地活用をまとめよう (話し合い)⇒発表
5. 意見交換 (約30分)
6. 閉会あいさつ

■ 本日の進め方

本日のテーマ：跡地活用についてみんなで話し合おう

時間（目安）	話し合いの内容等
10分	本日の進め方について説明 跡地活用における市の考え方
100分	【以下各テーブルで進行】 ※トイレ休憩は適宜 1.自己紹介 ※簡単に 2.5つの機能について跡地活用を考えよう（各自考えて付箋に記入・順番に発表） 3.話し合い（活用の絞り込み） 4.確認・まとめ 5.テーブルごとに発表（3分ずつ）※発表者を決める
30分	1.全員で意見交換（共通項を探す） 2.振り返り・確認

テーブルワーク（約100分）

（1）自己紹介

- 名前、住所（お住いの地区）など、簡単に（一人5～10秒程度で）

（2）5つの機能について跡地活用を考えよう

5つの機能	ワークショップ等でいただいた主なご意見
教育・学習・芸術・文化	カルチャーセンター、専門学校、図書館、美術館、音楽ホール、多目的ホール など
医療・福祉・健康増進	病院、クリニック、保育所、スポーツ施設 など
憩いの場・コミュニティ	公民館、コミュニティセンター、自由に出入りできる屋内スペース など
娯楽・レジャー	映画館、プラネタリウム など
オープンスペース	公園、緑地、広場 など

- 災害時に市民の避難施設等、防災・減災施設として活用することを前提とし、**平常時の活用**について話し合ってください

テーブルワーク（約100分）

1) 5つの機能の活用状況を教えてください（10分）

- 活用の例を参考に、**あなたがよく活用（週1回程度以上）するもの、時々活用（月1～2回～年数回程度）するもの**を教えてください
- 青色の付箋に書いて、模造紙の該当する欄に貼ってください
- 1枚に1つの活用を記入してください

2) 必要と思う跡地活用を教えてください（30分）

- 活用の例を参考に、**必要と思う跡地活用を桃色の付箋に**記入してください（1人5枚程度）
- **※必要と思う機能の欄のみ記入してください**
- 1枚に1つの活用を記入してください
- 順番に発表しながら、模造紙の該当欄に貼ってください

テーブルワーク（約100分）

機能	活用の例	週1回程度以上活用するもの	時々活用するもの	必要と思う跡地活用
教育・学習・芸術・文化	カルチャーセンター、専門学校、図書館、美術館、音楽ホール、多目的ホールなど			
医療・福祉・健康増進	病院、クリニック、保育所、スポーツ施設など			
憩いの場・コミュニティ	公民館、コミュニティセンター、自由に出入りできる屋内スペースなど			
娯楽・レジャー	映画館、プラネタリウムなど			
オープンスペース	公園、緑地、広場など			

テーブルワーク（約100分）

（3）みんなで話し合い、跡地活用を絞り込もう（3・4で50分）

- 活用の目的の確認（何のために・・・誰のために・・・）
- 目的を達成するための活用の絞り込み
- ※必要な場合は ●シール塗布（投票）等により絞り込んでください
- 図面等を活用し、跡地の規模（約8,500㎡）・形状等を踏まえながら活用イメージを確認

（4）確認・まとめ

- 話し合いの結果を模造紙に文章で、記入しましょう

跡地活用の目的	跡地活用
跡地活用により ●●を達成（推進）したい・・・	●●を達成（推進）するため、跡地を○○や△△として活用します

→テーブルごとに発表していただきます。

（10分）

意見交換（約30分）



（1）意見交換・質疑応答

- 各テーブルの発表を踏まえて、全員で意見交換をしましょう
- 意見交換しながら、みんなでイメージアップ、意見の共有化を可能な範囲で図っていきましょう

（2）振り返り・まとめ

- 結果の確認
- 今後の予定 など

■ ワークショップについて

「ワークショップ」とは？

市民参画によりまちづくりについて話し合う手法の1つです。

参加者が主役になって、自分と他の参加者とのコミュニケーションを通じて様々な発想や考え方の相乗効果が生まれ、新たな気づき・学び・交流・創造ができる場です。

ワークショップのルール

- テーマに則して率直に話しましょう
- 相手の意見を否定しないようにしましょう
- 自分と違う意見も尊重し、お互いに学び合う場にしましょう
- みんなが平等に意見を出し合えるよう、協力しましょう
- 楽しみましょう
- 意見を一つにまとめるものではありません

